臺灣日日新報 第一万三千七百二十六號 昭和十三年六月七日（火曜日） （第二號）（京城配送）（朝治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣昌新報 夕刊 六月六日 夕刊定價一部二錢 紙幣送發行人 佐々木 發行所 臺北市榮町四丁目番二番地 臺日新報社 基隆市北興町 電話七八五番 基隆支局 臺中市寶町 電話一〇七番 臺中支局 臺南市錦町 電話一〇七番 臺南支局 花蓮港街入船町 花蓮港支局 大阪市西區阪神ビル（ヘラルドビルディング）内 大阪支局 東京市芝區櫻田本郷町三番地 東京支局

銘酒 楓白鹿

# 開封も亦陷る

## 城内掃蕩を完了

【北京六日發同盟】軍司令部發表—遠山部隊は昨五日朝來開封に擁れる敵を攻撃中の所、激戰の後午後八時半頃開封城東北角を占領せり

【歸德六日發同盟】開封縣城に向け進擊中であつた我が遠山部隊は五日午後八時十五分同縣城の一角を占據、雪崩を打つて城内に突入、中天高く日章旗を飜へし引續き同城内を掃蕩中である

【歸德六日發同盟】遠山部隊は○○砲部隊の協力の下に高さ五米の城壁を物ともせず猛攻の後開封城東北角を占據して城内に殺到、隨所に抵抗を試みる敗敵に勇猛果敢な掃蕩を加へ六日未明省城開封を完全に占領した、敵は雪崩を打つて西方に敗走し我軍續々入城中である

【石家莊六日發同盟】勇猛果敢黃河渡河の我が○○部隊の進擊は實に驚異的進擊振りで敵をして之に對抗するの遑なからしめ遂に開封城占領となつたものである、既報黃河渡河後隊伍を整備中なりしが五日朝を期し開封東北方面の敵陣地に對し總攻撃を開始するや敵は之を豫

# "ソ聯特むに足らず"

## 蔣經國が突如共産黨を離脫

## 國共の對立益々激化へ

【上海六日發】蔣介石の先輩の子で九年ソ聯に留學し共產主義にかぶれ父蔣介石を反逆者として公開狀を突付けたことのある蔣經國は事務後國共合作後の政府部内で相當の地位に就いたと傳へられてゐたが、最近突然共產黨關係から離脫し國民黨に加入した旨聲明したことはれこに對し漢口一般人士は蔣經國に嗣ぐ支那側が徐州を特張する爲凡ゆる手段を盡して積極的援助を與へ蔣介石の地盤を鞏固ならしめんとするに拘らず蔣の離脫を敢てしたことは

# 榮養の立場から見た 兒童のお辨當

（一）

中央研究所衛生部　和田登喜子

## 兒童と食物嗜好

### （一）味について

「味が良くなくては不可ない」といふ事は食物に必須な條件でいくら榮養分に富み安價だと云つても、不味くつては所謂人つ子を口にすることを欲しますまい、又それでこそ料理の價値も必要も生ずるのでございますが、一體味といふものは何に依つて決まるのでございませうか。

×

譬へ「これは味が良い」とか「これは不味い」とか簡單に申しますが、味といふものは食物の刺戟によつて吾人の受ける感じの問題でございまして、これ程個性の現れるものはなく、從に言ふ「藝喰ふ藝も好きん」で甲の嗜好物がしばしば乙の厭惡する食品であるといふ例は極普通の事でございます。又同じ人にをきましても日により變ります、日は同じでも朝晩で變つたり、健康狀態や氣候他の料理との配合其他でいろ〳〵と變るもので、殊に感情の力は與つて大なるものがございます。がいづれに致しましても、幼い時から種種的に出來るものには愛着に過ぎ易いもので、ございまして、大人程「食物の嗜好」といふ事がはつきり現れてゐません故園兒給食に實行しやすいと思ひます。

### （二）「にほひ」に就て

兒童は强いにほひに對してはあまり好惡をもちません「にんじん」は特有の味と臭氣とできらはれ、藻もつきよう、せり、みつ葉等の藻も一般に敬遠られてをりますが、それで調理の際にはそれらのにほひを相當殺す方法を取りますればそれ程嫌はれる訳はございません。それにはどうしても形をかくして與へることが必要で、いくら榮養があつてもその形を見て嫌ひだ、不味いといふ先入主を以て臨んで厭かないと云ふ事になりまする。

### （三）色　彩

從來の日本料理はあまりに外觀とか色彩とか言ふ事に重きをおいた嫌ひがございましたが、その反動としてあだかも「榮養料理」云ふものは見かけさへよければの反動で、榮養さへあれば目障りとしてゐるかの如く見なされる傾きがございますが、それは大なる誤りと申さなければなりません。勿論榮養といふ文字を頭に戴いてゐる以上、他の料理と異り完全な榮養をもつ事が第一條件ではございますが、これは他の「料理」としても同樣に具備しなければならない條件をすべて滿足せしめてゐなければなりません。殊に兒童の場合に色彩の美しさが食指の動きを助ける事も甚だしく、今から暫く夏にかけての器に盛られ勝な食慾を取りもどす、為にあつかつて力大なるものがございます。

## 主婦ノート

### ★張板のコツ

張板を手にするには硼酸を入れておかず、台の上に置いて張り、ハガす時にも布が新に出張れぬ樣紙をつけてはがさねばなりません。特に海地のの樣ものは樣で張板するのが安全です。

## 連載漫畫 ヤセッポチ 95 川原久仁於

マンプクシタ　フタリハ、トキノタツノモシラズ、グーグーグー。ツマラナサウニ、チビクンガ、ショウテキルト、ミマハリニタ、ジヤウクワンガ、テーブルヲ、ポカーン。ビツクリオキアガツタ　フタリハ、アワテテ、シツケイ。

ナイチヘ、オクリ、カヘサレル　トキノクルマデ、コノシマニ、キナ　クレバ、ナラナイノデ、ソノアヒダ、カンシヘノ、ヤクヲ、ヤル　コト　ニナリ、サウガン　キウデガ、ウミヲミテヰタ、センチヤンガ、ナニカヲ、ハケンシタ。

# 江戸桃花陣 (46)

海音寺潮五郎作
富永謙太郎畫

大河端（九）

近代兵術と着目して居る頃で、長崎で蘭学を学んでゐる頃と同じ門に長崎の町年寄の跡取で普請方門という青年があった。蘭学は普請方門の家が非常な財産家で、蘭癖の青年が出府して来ていることを聞いて、それを訪ましてくれるようにと頼んだ。普請方門も他々の好奇心からだったので、二人の交りは深くなり、しまひには兄弟も及ばぬほどの親しい仲となった。この交りは蘭癖が長崎を立ち去ってからも、普請方門が家業を継いで長崎に滞在してからも続いて、一向に変ることこそしなかったが、新にふれての音信は絶えずにつづいてゐた。

この普請方門というのが、兄弟の父だった。普請方門が死んだ時は蘭癖は外に用事があったので、長崎まで出かけて行って、仁友の墓に詣でた。その時、兄弟は自分の妹の"志"を打ち明けて、蘭癖に"兄"という形をふくれた。

仁友の親戚であり、かつ、隣家という関係があるので、一通りならぬ世話になっていたのだが、最近になって、兄の関右の方が分にそぐわしい縁談を見せやうとしたので、或日のこと、蘭癖は、青年に向ってどうしたのだと聞いた。すると、青年は吻っ子に答えた。

以前から、自分は、宗教的な傾向の強い人間である。表外れて熱情的であるながら、優しい性質のためであろう、不断に心が鬱屈してゐる。だから、いつも不安で「安心が得たい。山のやうに動かない魂が欲しい」

と思ってゐる。

勿論、この安心は蘭学の力でも得られないことはないと思うが、蘭学、就中、実証の性理学は、蘭学によって安心立命を得ることが出来ることを説いてゐる。しかし、自分には、それが非常な苦行道のやうな気がしてゐる。孔子が不惑の心境に達したのは四十以後の事だし、孟子が不動心に達したのも、おそらく、五十に近い年齢であったらう、朱熹なども、学究としては稀々数万巻を読きつられてゐるが実際にてこに達した人が達人ある



かを怪しいのだと考へられる。

孔子や孟子のやうな人間でさへ、四十五十の年齢に達しなければ得られぬ境地であるとすれば、凡下の人間は七十八十になって迄も達し得られぬにきまってゐる。まして自分のやうなからだの弱い者は五十まで生きるのも怪しいことだから、所詮は、迷へる魂を抱いたままで地に入らねばならぬ。それを思ふとたまらないと蘭癖に語ったのである。

「未熟、孔孟の学は蘭学といふべきで、これ必ずしも学ぶべきではない。なぜなら、孔孟の学問に完全政治の学問であって、個々の人間の魂の問題を究明しうることは本当の便宜でないからだ。だから、さうした問題について、蘭学から行くことが近道であることは本当だ。わしも、かつて、さうした悩みがあって、蘭学、和学、仏教は勿論、医学の書物を読み漁ったものだ。さうしたことについては、仏の教へが最も端的に教へてくれるわしの知った寺があるから、そこに連れて行ってやらう」

と言って、蘭癖は青年を分厚の医学院に連れて行った。

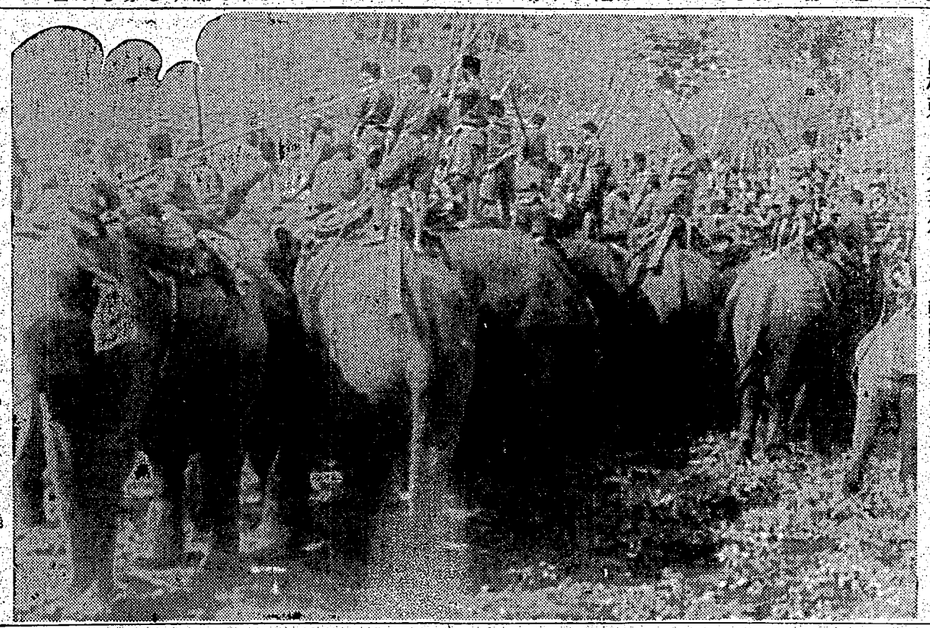
蘭癖はどの賢い男が、さうとは思へない愚なことをしたものだ。この種の愚なる人間に、あるした解決方法をからくりを見せては、自分に対する信頼までなくすことはできる切つたことではないか。

が、それには、またわけがあることで、これは持物や服装にかりでなく、心の準備も大切です地獄を調べること、日蓮をたてること、これ等は勿論蘭癖の心配里にするために必要なことですが、眼目は山を脚って無理をしないことです。それと共に、身体を山に馴らすこと、それにもやはり無理は禁物で、殊に緩慢の少い人などは、汽車の旅から直ぐに山へ登るのはいけません。

一泊して疲労を回復すべきで、殊に疲れた身体で大山の下を歩くのは絶対の山岳病の原因となります。勿論出発前に身体が弱ってゐるのは何にもまして危険なことです。同行者の中で最も弱い人を標準にするとよいわけですが、これは敏感な人などは、汽車の旅から直ぐに山へ登るのはいけません。

一泊して疲労を回復すべきで、殊に疲れた身体で大山の下を歩くのは絶対の山岳病の原因となります。勿論出発前に身体が弱ってゐるのは何にもまして危険なことです。同行者の中で最も弱い人を標準にするとよいわけですが、これは敏感な人などは、汽車の旅から直ぐに山へ登るのはいけません。

又登山当初の疲労の方法です。又登山当初の疲労には食物に関係することも多く、山にかける食物と言へば



シャム国の名物、五月十日ロプブリに於ける虎狩り

## 山での災害を豫防する心得

黒田米子女史談

山のアンにとって絶頂の登山シーズン迎へますが、絶頂同上の絶頂から登山は大いに奨励したいことで、近年登山が盛々さかんになるのは喜ばしい現象でせう。しかし、登山には往々不慮の出来事が附随して起りますので、始めての人や勿論慣れてゐる人でも登山前には充分に注意していただきたいものです。殊に婦人の登山者も多くなってゐますので、婦人もこの方面のことを心得ておく必要があります。それで女流登山家として有名な黒田米子女史にお話を伺ひました。

「先づ申しあげたいことは、山へ

## 寶塚グラウンドにスタヂオを建設

レビュー映畫を製作

阪急部当局が寶塚自前の女優団の養成に力を入れるのは勿論、演劇生徒に男優（入団は未決定）を加へた、レビュー映画を製作することに決定したさうで、尚ほこのスタヂオでは時来をノドラマの方面に新分野を開拓すべく目下鋭意研究中だが、第一回作品はPCLで「宝国六人娘」等を製出した松井総が指導に当り少女歌劇生徒に男優（入団は未決定）を加へた、レビュー映画を製作することに決定したさうで、尚ほこのスタヂオでは時来をノドラマの方面に新分野を開拓すべく目下鋭意研究中だが、第一回作品はPCLで「宝国六人娘」等を製出した松井総が指導に当り少女

## 輸出向きの文化映畫

フアンク博士製作を編輯して

「富らしき土」を作った山岳映畫の巨匠アーノルド・ファンク博士が一昨年来朝当時ヨンビの名手リヒアルト・アングスト技師と北は北海道から西は九州の果までカメラに収めた当時の実況フイルムはどうたってゐるか探り出したり、又、既に撮影した分に新たに追加撮影を行ふ為、リーダーになってもらふことが大切です。

## 登山による災害と疾病

健全な山男になること、山へ出かける人が多くなりますが、それに伴って、山での災害がいつも絶ちません。又、登山による疾病もかなり多いのです。最近、日本アルプスに於いて調査したこれ等の統計の一部を発表しておきます。

登山の際として、一番多いのは、骨折その他の傷害で二四・五九%が雪渓上の滑落で二四・八六%、次が落石、打撲の九・八三%となってこの三つが最も多い災害です。

次に登山と疾病の調査ですが、上高地に於いて登山疾病を起した者二百六十人についてみると最多が、消化器疾患五六・二五%次が、呼吸器疾患三〇・九〇%神経疾患七・七%循環器疾患二・六〇%その他二・六%となって居ります。最も多いのが消化器疾患ですから登山する場合には飲食に注意すると同時に胃腸の薬を携帯する必要があります。

## （海外小話）

### ソ聯の印刷物發行高

ソヴエト聯邦當局は去月六日大衆の宣傳煽動組織者としての印刷物の配給を統一を施行したがこの目政府機関紙「イズヴェステヤ」紙は過去及現在に於けるロシア印刷物の發行高に付き次の如き統計を發表した

△第一表　行本

一、一九二三年（帝政時代）における總發行数八千六百七十三万九千部、一九二七年（ソ聯時代）における總發行数八千七百二十三万九千部

二、マルクス、エンゲルス、レーニン、スターリンの著作は何と云っても發行部数の首位を占め、十月革命以前八十五万部、ソ聯邦成立後一九二七年迄に二千八百万部、ソ聯民族間に於ける總發行数八百七十二万五千部

三、一九二七年（帝政時代）における雑誌新聞の發行部数は一千八百万部、ソ聯邦成立後一九二七年迄に二千八百万部

四、一九二七年に於ける總発行部数は一千二百万部、一九二七年に於ける總発行部数は二千六百十九万七千部

五、一九二七年に於ける初等中等學校用教科書發行部数は一千八百万部、ソ聯邦スターリン憲法及び共和国憲法發行部数（一九二六―七年）四千八百万部、ソ聯民族間言語別發行部数二百種、ドイツ語、フランス語等二種語で印刷された書籍發行部数八百十二万五千部

△新刊　図書

一九二二年に於ける總数八百五十九種の新聞發行部数二百七十二万九千部、一九二七年に於ける總発行部数八千五百二十一種の新聞發行部数二千六百十九万七千部

## カナ文字ニュース

△皇后陛下ニハ今回外地ノ白衣ノ勇士ニモ御仁慈ヲ垂レサセ給フオボシメシカラ各宮妃殿下ヲゴ差遣アラセラレムネ御沙汰アリマシタガ臺灣ニハ千カク竹田宮大妃殿下ガ御成リノ御豫定トモレウケタマハリマス

△開封ヲコウゲキシテキマシタワガ軍ノウチ遠山部隊ハ五日午後八時十五分縣城ノ一角ヲセンキョシテ日章旗ヲカカゲヒキツヅキ城内ニツキ入ツテ敵兵ヲケチラシテキマス

## 文藝

### 魏清德

五十嵐無明

### 詠萍　鄭木村

### 贈詩人　鄭金柱

### 貧民窟　鄭金柱

### 春至　櫻

### 去國　櫻

### 相思　櫻

### 詠萍　鄭木村

### 贈詩人　鄭金柱

### 貧民窟　鄭金柱

### 春至　櫻

### 去國　櫻

### 相思　櫻

## メガホン塔

△外国に翻訳紹介された著作権は自動的に保護されるが、日本の著作権は外国に保護されない、日本の著作権は外国に保護されない、日本の著作権は外国に保護されない

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
（第二版）（京濱配達）（朝治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十三年六月七日（火曜日）臺灣日日新報 第一万三千七百二十六號 A （一）

# 開封に入城す
## 茲に完全に攻略

【北京六日發同盟】六日午後四時軍司令部發表―五日夜開封城の北部、東部城壁を占領し引續き頑強なる敵の抵抗を排除して戰果を擴張中なりし〇〇部隊は六日午前城内の殘敵掃蕩を終り〇〇部隊長は午後二時威風堂々入城し茲に河南の要衝開封を完全に攻略せり【石家莊六日發同盟】我軍は六日午前十時完全に開封を占領、全城内は日章旗に覆はれた斯くて光輝ある入城式は六日午後二時武勳輝く〇〇部隊を先頭に極めて嚴肅に行はれた

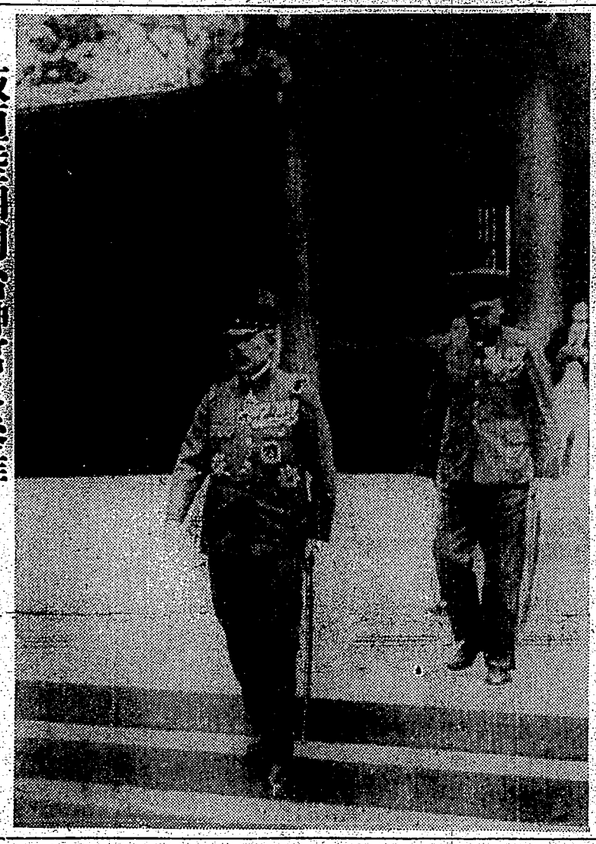
## 夥しい敵の退却列車
### 開封より隴海線の敵潰走

【開封六日發同盟】六日正午確かなる筋への情報によれば我が〇〇作戰の功績赫々たる進擊により開封は既に我が軍の手に歸したが敵は同城を中心として北は黄河沿岸より南は信陽に至る隴海線上の各地に陣地を構築し我が軍の進擊に備へ特に開封より東方は鄭州を中心として陣地を構築し我が軍の進擊を阻止せんとしてゐるが開封陷落と共に敵は潰走を開始し、その部隊を輸送する列車及び開封より東方に向ふ自動車隊は夥しい數に上つてゐると言はれる

## 河南全省を制壓下に
### 抵抗の商震軍五千を殲滅

【石家莊六日發同盟】開封入城の我が〇〇部隊は早朝より城内の殘敵掃蕩を開始し勝利の裡に之を完了した、開封防衛の敵主力は既に西方に逃亡し殘る部隊數箇師團は我が軍の馬團兵團の追撃に相當激烈に抵抗したが、斯くて我が軍の威力に壓倒されて一部は潰滅し一部は西南より城外に退却して信陽線上を睨む河南省政府の所在地鄭州に向け潰走を開始し、その部隊を殲滅する殲滅及び開封東方地區の敵掃蕩に當つてゐる我が軍は更に南に向け追撃を續行中である

## 板垣陸相明治神宮に參拜



## 蔣政權に一大痛撃
### 關稅改正と海關分野

今回新政府が斷行した幣制改革は從來の關稅收入を基礎として發行されてゐた舊法幣を收回して新法幣を發行し、これを英國の「ポンド」、米國の「ドル」と聯繫せしめ、法幣の對外價値を安定せしめんとするものであるが、この幣制改革の實施に當つては從來の關稅收入の多くを擔保としてゐた舊法幣を收回するために關稅收入の多くを新法幣發行の擔保に充てねばならぬ關係上、關稅收入の減少は免れ得ないところであり、從つて關稅收入の減少は從來の關稅收入を基礎として發行されてゐた舊法幣の價値を低下せしめ、從つて物價の騰貴を來すことは必然であり、これが對策として新政府は關稅收入の減少を補ふために關稅の改正を斷行したものである

## 公平公當
### にして廣く新興勢力の登用を

これら關稅改正實施後の關稅收入は從來の關稅收入に比べて相當減收するものと豫想されてゐるが、新政府は關稅收入の減少を補ふために關稅の改正を斷行すると共に、從來の關稅收入の多くを擔保としてゐた舊法幣を收回するために關稅收入の多くを新法幣發行の擔保に充てねばならぬ關係上、關稅收入の減少は從來の關稅收入を基礎として發行されてゐた舊法幣の價値を低下せしめ、從つて物價の騰貴を來すことは必然であり、これが對策として新政府は關稅收入の減少を補ふために關稅の改正を斷行すると共に、從來の

# 臺灣正米市場

## 更生十周年を回顧して

理事長　貝山好美(常)

(上)

臺灣に於ける米穀は年々增加するに從つて其の貿易取引に關する公の取引機關を開設すべしとの聲は早くより起つて居つたのであるが特に大正十年頃迄米の移出が增加し內地との取引が頻繁になるに從つて一層此の聲が高まるに至つたのである

◇…元來　本島米の取引は實質上殆んど總て內地人間に於て行はれ而も其の大部分は內地人に對しても適當なる價格を商はせしむる何ものもなかつたのである。假りに正米市場開設前の島內各箇所の相場を調べて見ても米の相場の知れは一向に揭載されて居らない樣な狀況で只徒に暗中模索で內地より買入れ又は賣出すと云ふ樣な有樣であつた

◇…卽ち　內地への移出商一仲買人一精米業者一仲買人一農民と云ふ風に一つの賣付取引であつて取引價格も亦々に流れ時には地方に依つて甚しく高低のあることも想像に難くないのである、斯樣にして生產者にも消費者にも何等の標準相場となり得ざるものなく相互取引上不利益不合理の點多々あつたにも不拘それに從ふの外なく米穀業者としても適當取引の範圍が限定せられ而かも內地よりの買付價格を標準とする外他に方法もなく取引上の不便不合理に約二年半の間苦しめられたのである

◇…場所　は取引業者の中心である處の淺草米穀市場の取引所の建物を使用したのであるが、狹隘にして取引上不便を感じ且つ取引所の建物は借家であつて其の維持に對する費用の負擔が多額に上るに拘らず何等の利益なく寧ろ損失を招くの狀態であつたので

◇…取引　の增進と其の公平を期する上に於て勢ひ公の市場設置の必要を感じ其の實現に努力することゝなつたのである。

◇…取引　を改善し得て現に一般に利益を與へつゝある實際取引に比しどれだけの實益を增進し得たかと云ふ點に於ては未だ何等の具體的の調査もなく從つて何等の發表も出來ないのであるが、取引所の設置に依つて從來の取引慣習が改善せられ取引の公平を保つことが出來、從つて取引上の不安不便を除去し得たことは勿論であつて此の點に於ては相當の效果があつたものと信ずる

◇…調査　の結果大正十二年四月當時に於ける米穀業者數は內地人四百十七名、臺灣人百十二名、計五百二十九名であつたのが、大正十三年四月當時に於ける米穀業者數は內地人四百十七名、臺灣人百十二名、計五百二十九名であつて增減なく、又米穀移出入

# 科學

## 乘心地のよい 搖籃式客車が出現

### （下）眞に旅客車の大革命

その上にこの最新式の客車は他の交通運搬機關に用ひられてゐる衝撃の原理をも取り入れてある。例へば車體の中に振動を用ひないで、所謂モノコーク（一體構造）タイプと言はれてゐる構造であるこの構造は航空工業においてはすばらしい成功を收げたものであるが未だ旅客車の部品に應用されたことはなかつたのである。

現在の客車に用ひられてゐる鋼鐵材料の重量に非常に大である。ところがこの新式車輛の張構造は嚴重を支へるのと、重量を減ふの二重の用に立つので、非常に重量を減少することになるわけである。この新式の客車の衝撃は在來のものよりやつと遙に出來てゐるので、乘客の感覺に對しても著しく振動が減ぐ、しかも實驗は遙かに少ないといふ利益がある。

×

このモノコーク（一體構造）自體に隠々が九脉を感じることとなり車體はゆるやかな流線型となり感覺的にも美しい形に作られてゐる。それで空氣抵抗が極めて少くなるやうに作られてゐる。

實驗運轉の際に於ける結果は、時速九十四粁の重量を出すことが出來たといふレコードはこの「搖籃型」客車が在來の客車よりも遙かに優秀であることを示すものである。

實驗運轉中、エンヂニアー達は在來の車とこの新式の車とに於けるカーブを走る時の不整等による動の差異を比較した。まづ車内をあちらこちら歩き廻つて、どれ位バランスをとるのに困難を感ずるかといふことを試驗した。

この新車の乘心地は正に滿点であつて、從來の客車に於ける不快な軋りの音や震動は殆ど全然に除かれた。しかし乘客の乘心地の問題の外にもう一つ問題がある。それは新式の車の構造とその維持のための費用如何である。ところがこれらの点に於ても新車は優秀な成績を示してゐる。車體は安全さを失ふことなしに、しかも非常に軽く出來上つてゐる。「搖籃型」車輛はこの点でも驚嘆に値するものである。

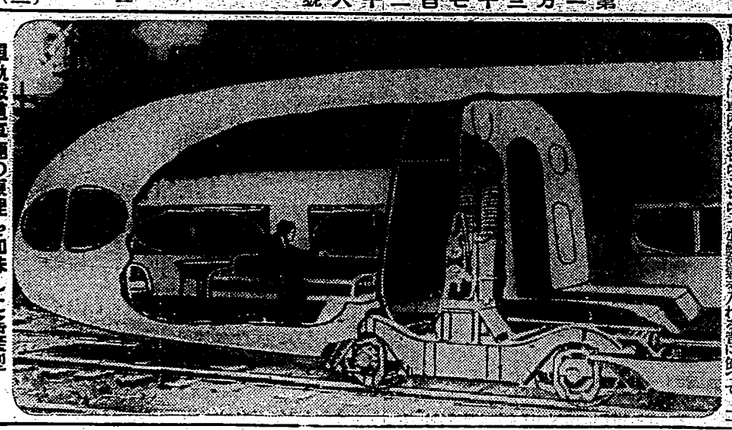
×

この「搖籃型」車輛の重量は僅かに六〇、〇〇〇ポンド（約三・五噸）であるが、從來の標準型は約一九〇、〇〇〇ポンド（約七・五噸）である。この車輛が輕いといふことのために、操作は極めてスムーズに行はれ、停車、發車はより急速に行はれてもそのための動搖が著しく減少する。更に軽く歩き廻つて、どれ位バランスをとるのに困難を感ずるかといふことを試驗した。

この新車の乘心地は正に滿点であつて、從來の客車に於ける不快な軋りの音や震動は殆ど全然に除かれた。しかし乘客の乘心地の問題の外にもう一つ問題がある。それは新式の車の構造とその維持のための費用如何である。ところがこれらの点に於ても新車は優秀な成績を示してゐる。車體は安全さを失ふことなしに、しかも非常に軽く出來上つてゐる。「搖籃型」車輛はこの点でも驚嘆に値するものである。

×

「搖籃型」車輛の車體は僅かに六〇、〇〇〇ポンド（約三・五噸）であるが、從來の標準型は約一九〇、〇〇〇ポンド（約七・五噸）である。この車輛が輕いといふことのために、操作は極めてスムーズに行はれ、停車、發車はより急速に行はれてもそのための動搖が著しく減少する。更に軽く



單軌線道車輛の原理を加味した搖籃型新式車輛の内部構造

◇學◇校◇衛◇生◇

## 石英燈とは何か

### 紫外線照射～治病（上）

最近、學校當生に關する種々の問題ほ、眼を目的とされ設備を示して來たが、その一つの新問題として、石英線燈による「紫外線照射實驗について」がある

#### 1 紫外線照射の新實驗

文部省が、さきに全國官廳學校から學校當生に關する論文を募集したところ、その中で、眼記の問名に依る論文が壓倒的に見て官制定多いものとして採用された。これは福島縣小林校長木村直應氏が調査研究を續けたものである。その内容が紫外線に關して述べておかう。

#### 2 石英燈とは何か

石英燈とは水銀燈とも云へるが、學問的に正しくいへば水銀燈である。水銀蒸氣に電流を通して紫光を發せしめる裝置である。但し水銀蒸氣を入れる管に就いて

兒童の診察と治療

石英管を用ひたものである。硝子管を用ひたものは紫外線が少なく、ブルー・プリント（青寫眞の燒付）などに使用され、石英管のものは

石英管の硝子である。硝子は石英管を粉碎して造つた硬質硝子であつて、殺菌線の透過に優れ、よく殺菌の効果に優れてゐる。

## 重要な"カリウム"

### ブルーアー博士が研究

科學者たちが巨大な原子を破壊したら、原子が何程位に對して破壊するのか研究したりすることは、我々普通人の目から見れば、我々の日常生活とはおよそ線の遠いもののやうに思はれるであらう。けれども事實は人間そのものが破壊してゆく原子の生きた見本である。體重五〇、〇〇〇個以上の原子が破壊してゐるのである。そして破壊は各細胞のどこで起つたにしても關聯ある變化を與へる。

◇

アメリカ化學協會の會合の際上で、A・ケイス・ブルーアー博士はカリウムが生物及び無生物のなかで演ずる非常に重要な役割について次の如く話つてゐる。

◇

人體の内部に於て破壊する原子といふのは、K40として知られてゐる"カリウム"の一種であつて一六〇ポンド（約十九瓩餘）の體重に有する人間では原子は一秒間六〇、〇〇〇、〇〇〇個の割合で破壊してゐる。生命を維持するに必要なすべての化學反應のうちで、カリウムだけが放射能を有する元素である。

◇

ある學者たちは、カリウムの放射能が人體の活動の原因であり、體内の發熱をもつてゐるものと考へてゐる。それは放射能物質であるかうして、カリウムは人間の最も活的な生物に於ける突然變異の原因となるのである。

又放射生成物からの放射が（生體から云つて非常に似てゐる）突然變異をもたらすことは既に周知かされた事實である。

宇宙線の發見以來、數々な生物學者は、そのやうな放射線が生物に於ける突然變異の原因となるかいか、どうかを研究してゐる。ブルーアー博士はこの問題について何等の解答を與へてゐるだらうが、

出來の限り外因を除けば、疾病は出來の限り外因を除けば、疾病は自然に治られるのでありますから適當な位置を誘導することであります「斷法」による發熱病や犯罪者の斷絶といふことも、さう簡單なものではないので、種々調査研究の結果、かかる惡疾を手術へ傳へることを未然に防がうといふのですから、民族優生の點からは當然實施さるべきですが、やはり問題の大きいだけに相當等慎重に檢討されることと思はれます

## 增加する一方の精神病

### 六割以上は遺傳性

#### 素質ある人との結婚は避けよ

##### 外因性のものは豫防は容易

因も知る複雑なもの。

大體内因性のものと外因性のものとの、その發病の關係するものとの三つに大別出來る。この内因性といふのは、遺傳であつて其の頻中最も重要なものです。之に對し外因といふのは、精神的には非常な驚き、過度の心配、苦勞、殺帝等があり、身體的には腦外傷、梅毒、種々の傳染病、中毒（酒精、